

植物生産化学特論 (4単位)

担当者氏名 樋口恭子

◆学習・教育目標

植物栄養学、植物生理学を基礎とし、無機イオンの吸収や植物体内での利用・代謝の分子機構、環境ストレス下での植物の生存戦略などを、最新の研究成果を盛り込んで教授する。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

養分吸収 _____ 微量要素 _____ 有害元素 _____ 不良土壤 _____
光合成 _____ 根系 _____

◆授業の進行等について

テーマ	内 容	授業のねらいまたは準備しておく事項
①光化学系 ②炭酸同化 ③窒素同化 ④一次代謝系 ⑤無機イオンの吸収 ⑥無機イオンの体内輸送 ⑦KとN aの生理 ⑧N aの排除・隔離 ⑨リンの吸収 ⑩鉄の吸収 ⑪有害重金属の排除 ⑫有害重金属の解毒 ⑬イオン輸送体の研究法 ⑭分子遺伝学 ⑮バイオインフォマティクス	光化学系で機能する分子・原子 エネルギーの炭酸同化への分配 窒素同化速度の調節 呼吸と成長のバランス 土壤から根への吸収 導管・篩管を通じた輸送 Kの機能とN aによる代替 耐塩性機構 不溶化するリンの獲得 不溶化する鉄の獲得 有害金属の侵入経路と排除 細胞内の過剰金属の解毒 輸送体分子の機能解析 分子の生理機能の推定 植物栄養学における情報の解析	植物や生物全般に関わる、農学・理学研究を取り上げた、最新科学ニュースに日常的に関心を持って授業に臨む。

◆ 教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

自作配布

◆ 授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

テイツ・ザイガー 植物生産生理学 培風館

植物の生化学・分子生物学 学会出版センター

その他、植物栄養学の参考書

◆ 評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

課題研究と発表

◆その他受講上の注意事項